

長期使用機器の“継続的な安定供給”を支えるエンジニアリングサービス 共通制御基板と周辺基板のEOLを一括対応

事例紹介 vol.12 2026.1.28

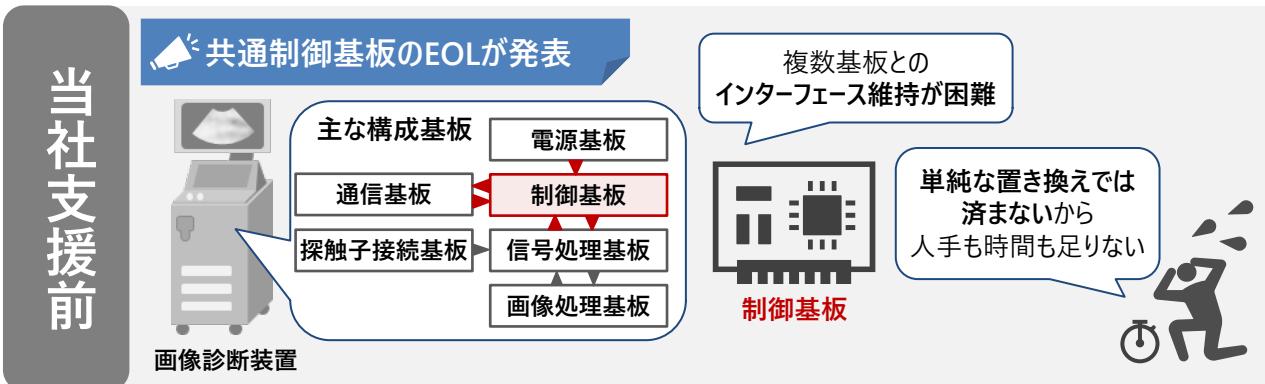
背景

長期間の使用を前提とした装置^{*1}では、制御基板や電子部品のEOL^{*2}時に、単純な部品置換だけでは互換性や性能を維持できず、保守・改版の負担が大きくなるケースが少なくありません。そこで今回は、医療装置製造メーカーのお客さまを例に、共通制御基板のEOLにより増大した開発負荷に対して、当社がどのような技術支援を提供したのかをご紹介します。

^{*1} 医療装置、半導体製造装置、産業用機械、昇降機など ^{*2} End of Life (生産、供給停止)

共通基板のEOL発表時にメーカーで想定されるお困りごと

- 共通制御基板が複数基板と連携しているため、インターフェース維持の難易度が高い
- 性能や動作の再現性を確認する追加検証が必須だが、対応できる工数が不足している
- 将来的にEOLとなる基板も含めて、まとめて対応しておきたい

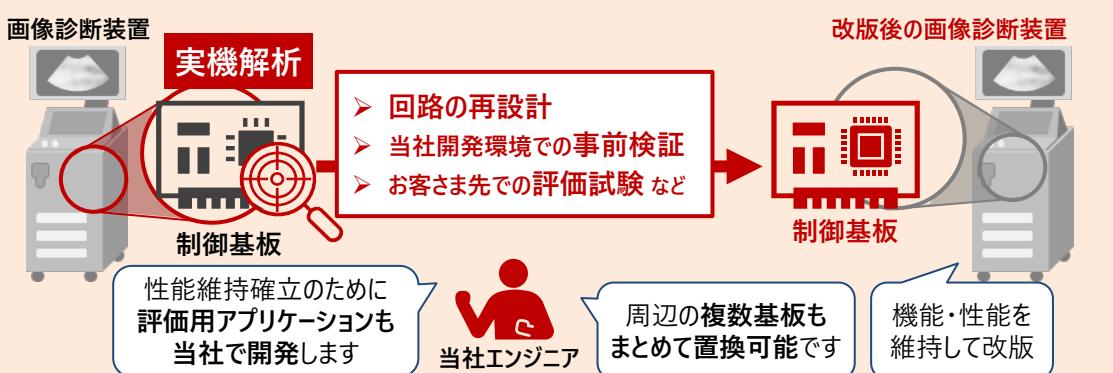


当社支援前

当社の支援内容

- 実機解析により現行仕様を正確に把握し、互換性要件と最適な置き換え方針を明確化
- 当社開発環境で事前検証を実施し、お客さま先での評価試験まで一連でご支援
- 複数基板をまとめて置き換えることで、将来まで安定した長期供給体制を確保

当社支援後





当社が提供する技術

当社の各種EOL対応サービスで、置き換え設計から検証・改版まで
一貫した技術支援を提供し、お客様の負担低減に貢献します。

当社の各種EOL対応サービス

部品EOL向けリメイクサービス		サービス内容
メイン サービス	代替回路提案	代替候補部品の提案(入手性、継続性)
	基板改版設計	回路設計(電源、電子回路)、PCB ^{*1} 実装設計(AW ^{*2})
	試作・機能評価	改版基板の機能検証(測定機などの環境あり)
	量産対応	認定を受けたEMS ^{*3} メーカーを活用した受託製造
	FPGA向け リターゲティングサービス	きめ細かい15種のサービスで新しいFPGAへの置換をサポート <small>例) 置換実装業務、ターゲットデバイスの選定など (詳細)</small>
	ソフトウェア開発 EOL対応サービス	脆弱性対応、サポート終了に伴うソフトウェアの更新をサポート <small>例) 新規ハードウェアに対応したソフトウェアの対応など (詳細)</small>
オプション サービス	概略見積りの提供	設計情報を元に概算日程、作業項目(WBS)の提供
	機能追加・削除	機能エンハンスおよび適正化対応
	製造維持サポート	保守台数および部品在庫の見積もり
	認証取得サポート	認証取得業務の代行対応
	製品グリーン化検証	RoHS ^{*4} 対応検証と禁止化学物質の検証

^{*1}PCB：プリント基板、^{*2}AW(アートワーク)：基板マスク設計、^{*3}EMS：電子機器製造サービス、^{*4}RoHS：電気・電子機器における特定有害物質の使用制限に関する法律



生成AIを活用して、大量の部品データから最適な代替部品を選定、部品情報を一元管理



特長

- 当初の設計情報が不十分でもご対応が可能
- ハードウェア、ソフトウェア一体の改版支援が可能
- 今後のEOL対応にも柔軟に対応できる構成を提案

※詳細は[サービスページ](#)をご覧ください

お客様の製品事業継続に向けた
ワンストップサービスをご用意しています！

これまでに培ったノウハウにより
スピーディーなご対応が可能です！



さまざまな業種のご相談を承ります

当社は医療装置に限らず、半導体製造装置、産業用機械、昇降機などの
幅広い分野で培ったノウハウがございます。

これらを活用し、お客様の課題に最適な解決策をご提案可能です。
ぜひお気軽にお声掛けください。

※記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。 ※ちらしに記載の仕様、外観は、製品の改良などのため予告なく変更することがあります。

※印刷物につき、実際の製品・画像の色調と異なる場合があります。

※本製品の開発・製造は、原則として日本国内での使用を想定して実施しています。本製品を輸出する際は、輸出者の責任において、輸出関連法令等を遵守し、必要な手続きを行ってください。
海外の法令および規則への適合については当社はなんらの保証を行うものではありません。なお、ご不明な場合は、販売店へお問い合わせください。



当社事例

株式会社 日立情報通信エンジニアリング

神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目3番3号クインズタワーB 22階
〒220-6122 www.hitachi-ite.co.jp/

January,2026

©Hitachi Information & Telecommunication Engineering, Ltd. 2026.
All rights reserved